

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

<b>事業名</b>	国土管理情報通信基盤の整備計画策定経費		<b>担当部局庁</b>	大臣官房		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	H19～		<b>担当課室</b>	技術調査課電気通信室		室長 松井 健一		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	10 自然災害による被害を軽減するため、気象情報等の提供及び観測・通信体制を充実する				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	-		<b>関係する計画、通知等</b>	防災基本計画(H23.12改定 中央防災会議) 国土交通省防災業務計画(H23.8改定)				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	国土交通省では、本省と地方整備局、事務所、出張所、都道府県庁、政令市、内閣府等を防災情報通信ネットワークとして無線網と有線網でネットワーク化している。本通信ネットワークは、平常時における河川・道路管理等の国土管理のみならず、災害時においても情報収集や情報配信を迅速・確実に行うことを目的としている。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	平成20年度には、上記の国土交通省と関係機関を接続するネットワークの強化方策の検討を継続しつつ、新たに次世代防災情報通信ネットワークに関する検討を実施。 平成21年度には、次世代防災情報通信ネットワークに関する検討を継続しつつ、災害時における施設の運用支援の効率化に関する検討を実施。 平成22年度には、災害時における現地情報を円滑に収集・提供するため、電気通信施設を組合せた通信路確保手法の検討を実施。 平成23年度には、防災情報を国民や関係機関等と効率的に共有し、災害対応に活用するための検討を実施。							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	8	11	10	9	8.9	
	執行額	8	10	10				
	執行率(%)	100	93	98				
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (23年度)
	一定水準の防災情報伝達が可能なる事務所等の数 (危機管理を行っている国土交通省の河川及び道路関係事務所・都道府県のうち、光ファイバと接続し、マイクロ回線で自動的にバックアップされている事務所・都道府県の割合)		成果実績	%	22	31	32	40
			達成度	%	55	78	80	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	定量的な活動指標を示すことができない。 (理由) 調査・検討業務のため、事業箇所数や事業件数を計測できる内容ではない。		活動実績 (当初見込み)			( )	( )	( )
<b>単位当たりコスト</b>	単位当たりコストを示すことができない。 (理由) 調査・検討業務のため、事業箇所数や事業件数を計測できる内容ではない。		算出根拠					
平成24・25年度予算内訳	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	災害情報整備推進調査費	9	8.6	業務内容を精査し、職員では実施が著しく困難なものに限って外部委託を行うよう、経費の使途見直しを行ったため。				
	諸謝金	0	0.2					
	委員等旅費	0	0.1					
計	9	8.9						

事業所管部局による点検				
	評価	項目	評価に関する説明	
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	「総合科学技術会議」の「平成22年度科学技術関係施策優先度判定(H21.12.9)」において、「S(積極的に実施すべきもの)」判定となったもの。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。		
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先の選定にあたり、企画競争を実施することにより競争性の確保に努めた。事業目的を踏まえ、調査対象範囲や検討項目を十分に精査の上、業務実施した。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	H23年度に40%の成果目標をかかげたが、東日本大震災等の影響で復旧に注力したため、実績値が32%と成果目標の達成には至らなかったもの。しかしながら、H22年度までは着実に成果実績が伸びていることから達成度を「○」とした。本事業の成果については、国土交通省が保有する電気通信施設に関する各種基準の検討に活用した。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名		
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>&lt;目的・予算の状況&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平常時の河川・道路管理等の国土管理のみならず、災害時においても国土交通省が保有する通信ネットワークを活用し、情報収集・配信を迅速かつ確実に行うことを目的としていることから、優先度が高く、また国が実施すべき事業である。</li> </ul> <p>&lt;資金の流れ、費目・使途&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検討のための業務実施にあたっては、調査対象範囲や検討項目等について十分に精査し、効率的な執行に努めている。</li> <li>・支出先の選定にあたっては、企画競争を実施することにより競争性の確保に努めており、今後も競争性の確保に努める。</li> <li>・業務着手時には業務計画書の提出を求めるとともに、打合せや業務完了時の検査により、常時業務の実施状況やその成果を把握している。</li> </ul> <p>&lt;活動実績、成果実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災等の影響で成果目標の達成には至らなかったが、H22年度までは着実に成果実績が伸びている。</li> <li>・国土交通省が保有する電気通信施設に関する技術基準の検討に活用するなど、成果物は十分に活用されている。</li> </ul>			
	<b>予算監視・効率化チームの所見</b>			
	抜本的改善	<p>検討業務の原則内製化を図り、職員では実施が不可能または、著しく困難なものに限って外部委託を行うよう、経費の使途を見直しコストダウンを図る。 また、発注に当たっては、競争性・透明性をより高めた選定方法への改善をする。</p>		
<b>上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)</b>				
執行等改善	<p>チーム所見を踏まえて、職員では実施が著しく困難なものに限って外部委託を行うよう業務内容を精査し、経費の使途を見直して要求額に反映させた。 また、支出先については、企画競争により競争性の確保に努めており、今後も競争性の確保に努める。</p>			
<b>補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</b>				
<b>関連する過去のレビューシートの事業番号</b>				
平成22年行政事業レビュー	2	平成23年行政事業レビュー	3	

※平成23年度実績を記入

国土交通省

各事業の企  
画・立案、進捗

【企画競争】

A.公益法人((株)建設技術研究所)

・東日本大震災において情報収集・提供に用いた電気通信設備に関する調査・分析  
・災害現場から収集した映像や情報を効率的に関係機関等と共有し、対策検

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.(社)建設電気技術協会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
外部委託	東日本大震災において情報収集・提供に用いた電気通信設備に関する調査・分析、災害現場から収集した映像や情報を効率的に関係機関等と共有し、災害対応に活用するための検討	10			
計		10	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)建設技術研究所	・東日本大震災において情報収集・提供に用いた電気通信設備に関する調査・分析 ・災害現場から収集した映像や情報を効率的に関係機関等と共有し、災害対応に活用するための検討	10	企画競争	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					